

5 自分を知る

対象学年： 3年生

1. 題材：自己理解

内容（2）適応と成長及び健康安全

イ 自己及び他者の個性の理解と尊重

2. 題材について

(1) 生徒の実態

明るく素直な生徒が多く、係活動や当番活動なども互いに協力しあうことができている。しかし、話合いの場で相手の気持ちを傷つけてしまうこともあり、互いを認め合い尊重し合う態度がまだ十分に身に付いていないところもある。自らの個性を見つめ直すとともに、他者の長所を見つけ、思いやりを深め、共に生きる関係を築く経験が不足していたことなどが考えられる。

(2) 題材設定の理由

最高学年で同じ学級になった級友との出会いを大切にし、友人の長所を探す活動を通して、共に生きる人間としての心の豊かさをもって成長し、自己及び他者の個性を尊重する態度を養い、進路選択の準備につなげるために設定した。

3. 指導のねらい

1年次に作成したポートフォリオを参考にして、自分の『よさ』を積極的に評価する活動を通して、自己の個性の理解を図る。同時に、自己評価だけでなく相互評価も取り入れ、他者の客観的な意見を参考にして自己の『よさ』を把握するとともに、他者の『よいところ』（長所）を見つけ、自己及び他者の個性を尊重する態度を養う。

4. 学級活動（2）の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
自己の生活の充実と向上にかかわる問題に関心を持ち、自主的、自律的に日常の生活を送ろうとしている。	日常の生活における自己の課題を見出し、自己を生かしながら、よりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。	集団や社会への適応及び健康で安全な生活を送ることの大切さや実践の仕方、自他の成長などについて理解している。

5. 指導の過程

(1) 事前の指導と生徒の活動

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
1 年 次 1 時 間	・ワークシート①「ポートフォリオの項目(例)」を参考にし、小さい頃の写真や幼い頃の活動を記録したもの、自分が大切にしていたものや好きだったおもちゃ、小学校の時の作文や作品などを集めて、ポートフォリオを作成する。	・ポートフォリオを作成させる活動を通して、自分の個性や「よさ」に気付かせる。	【知識・理解】 ・自他の成長などについて理解している。 [ポートフォリオ] 【関心・意欲・態度】 ・ポートフォリオ作成に関心を持ち、自己の個性の理解を図ろうとしている。 [観察] [ポートフォリオ]

本時の事前学習：事前に家族の人に昔のエピソードなどを聞いて**ワークシート①「ポートフォリオのまとめ」**を記入する。 【5. 自分を知る5-2】

(2) 本時の指導と生徒の活動

- ① 本時の活動テーマ「自分の個性や『よさ』をまとめて、自己PRしてみよう。」
- ② 本時のねらい
自分の『よさ』を積極的に評価する活動を通して、自己の個性の理解を図る。
また、自己評価だけでなく相互評価を取り入れることにより、客観的な意見を参考にして自己の『よさ』を把握する。その上で、他者の長所を見つける活動を行うことにより、自己及び他者の個性を尊重する態度を養う。
- ③ 本時の展開

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活 動 の 開 始 10 分	1 ワークシート②「中学校の活動の中からさがしてみよう」を記入し、中学校3年間の記録をまとめる。 2 本時の活動の流れについて説明を聞く。	・ワークシートをまとめさせ、自己分析させる。 (1、2年次にデータを取りためた場合は3年次のみ記入させる) ・本時の流れを説明する。 〈本時の活動の流れ〉 1. 3年間の活動の確認 2. よいところ探し 3. 意見交換 4. 自己PRの記入	【知識・理解】 ・自分の3年間の活動についての振り返りをしている。 [観察] [ワークシート]

活動の展開 20分	<p>3 ペアを作り、ワークシート③「友達とともにさがしてみよう」に、お互いのよいところを考え、まとめる。</p> <p>4 書いたカードを交換し、意見交換をする。</p>	<p>・言い方を変えれば同じ性格でも長所にもなる表現例を提示する。</p> <p>・ワークシート③は、交換できるようにカード状に印刷しておく。</p> <p>・相手の記述内容で分からないところは質問させ合い、より具体的な内容とさせる。</p>	<p>*【関心・意欲・態度】</p> <p>・友達に関心をもち、よいところを観察し、尊重しようとしている。</p> <p>【観察】 【ワークシート】</p>
活動のまとめ 20分	<p>5 ワークシート④「自己PRをしてみよう」に取り組む。</p> <p>6 教師の話聞く。</p>	<p>・1年次に作成したポートフォリオやワークシート①～③などを参考にして、自己分析をさせる。</p>	<p>【思考・判断・実践】</p> <p>・日常の生活における自己の長所や他者のよいところを見出し、考え、判断し、実践している。</p> <p>【観察】 【ワークシート】</p>

*編集委員が実践した際の評価規準は「ゴシック体(太字)」で示しています。他は設定可能と考えられる観点です。

6. 本単元の工夫例

- (1) 神奈川県公立高等学校入学者選抜制度が変わり、受検者は全員「面接シート」を作成し、面接を行うことになった。「面接シート」では、志望の理由以外に、中学校3年間で、自分が教科内、教科外でそれぞれどのようなことに真摯に取り組んだか、自分のよいところなどを記入することとなる。

そこで、本授業の中で、ワークシート③「友達とともにさがしてみよう」を交換することで、自分のよいところを見つけ出す資料ともなり、進路指導の一環として位置づける工夫もできる。

- (2) 「3 お互いのよいところを考え、まとめる」活動をする前に、短所だと思っていることも見方を変えると長所にもなることを伝えて取り組ませることもできる。

例) 「短所」となってしまうがちな表現 「長所」となりうる表現

神経質	→	繊細
頭がかたい	→	まじめ
おとなしい	→	聞き上手

- (3) 「4 書いたカードを交換し、意見交換をする。」では、お互いに発表させたり、グループ討議させたりするなどして自己分析に時間をかけて行ってみるのもよい。その場合、ワークシート④「自己PRをしてみよう」は、次の時間に行う課題と

することも考えられる。

- (4) 3年間にわたり計画的に取り組む場合は、1年次にポートフォリオを作成した後に、**ワークシート②「中学校の活動の中からさがしてみよう」**の1年次の欄に記録させ、併せて活動の感想や自己について気付いたことをメモさせておく。2年次にも同様な活動を行って記録を重ね、3年次にこの表を完成させると、更に自己の成長に気づき、今回の活動がより生かされると思われる。

その場合は、「活動の開始」の部分は省略して、「活動の展開」から入ることも可能である。

- (5) グループ討議や記入時間を多く取ることなどに重点を置く場合は、時間不足となり1時間で行うのは難しい。その際は、2時間扱いとするか、または事前に課題に取り組ませてから行うこともできる。

7. 事前と本時に使用したワークシート

- ・【ワークシート】「わたくしたちの生活と進路（平成25年度版）」
＜5. 自分を知る＞ワード版を加工

【ワークシート①】

ポートフォリオの項目 (例)

* 1年次に使用するもの

- 思い出の作品 (絵、作文など)
- 得意なこと
- 得意な教科
- アルバムの中から思い出の場面
- 文集の中から将来の夢
- 大切なもの
- 表彰されたもの



身のまわりのもの・ことを手がかりに

家族の人に、昔のエピソードなどを聞いてみましょう。

* 本時の事前学習



ポートフォリオのまとめ

○思い出の作品 (絵、作文など)	()
○得意なこと	()
○得意な教科	()
○アルバムの中から思い出の場面	()
○文集の中から将来の夢	()
○大切なもの	()
○表彰されたもの	()
○好きな言葉・印象に残っている言葉	()
○		
○		

【ワークシート②】

中学校の活動の中からさがしてみよう



中学校3年間の活動の中にも、自分らしさが見つかるはずです。これまでの中学校の活動を記録してみましょう。

	1 年	2 年	3 年
委員会活動			
係活動			
体育祭			
文化祭			
合唱祭			
部活動			
ボランティア活動			
地域での活動			
記入日	H . .	H . .	H . .
活動を通して感じたこと、自分について気付いたことをメモしておこう！			

【ワークシート③】

*交換できるようにカード状に印刷して使用する

友達とともにさがしてみよう

自分の性格や行動について、自分では気付かないところや知らないところがあります。そこで、友達から自分を、自分から友達を見て、お互いのよいところを見つけ合い、伝え合いましょう。その時に、いつもとは違う見方をしてみると、今まで気付いていなかった新しい自分のよさを見つけることもできるのではないのでしょうか。



【 】さんのよいところ

○あなたの頑張っていること（掃除など普段の生活のことも書こう）

学級活動 （ ）

学校行事 （ ）

○あなたの得意な教科 （ ）

○あなたのよいところ （ ）

○

○

○

○

○

○

【ワークシート④】

自己PRをしてみよう

ポートフォリオを通して自分の活動や経験を振り返ることで、自分の個性やよさについてより深く理解することができたと思います。自分自身をPRするつもりで文章にまとめてみましょう。また、その中から自分の将来の進路に結び付くものがないか、探してみましょう。



	〈自己PRの例〉
	○私はよくまわりの人から「明るいね」と言われます。友達
	が落ち込んでいるときには、
	元気が一番だと思い、明るく
	励まします。また、地域の方
	にも自分から挨拶をするよう
	に心がけ、今では地域の方々
	との会話も増えました。
	○私の家の近くには高齢者福
	祉総合施設があり、小学生の
	ころから利用者の方と交流を
	してきました。その中で、
	介護福祉士の方々が生き生き
	と仕事をされている姿にあこ
	がれて、自分も介護福祉士に
	なりたいと思うようになりました。